

林業公社の経営対策等に関する検討会の開催について（案）

平成20年11月5日

1. 趣 旨

我が国において人工林が造成される中、木材価格の低下など社会経済情勢の変化等により、特に、林業公社などの公的主体は、森林造成に要した借入金等による債務を抱え、極めて厳しい経営状況にある。

このような状況に対応するため、林業公社の経営対策及びこれを踏まえた今後の森林整備のあり方を検討するため、総務省、林野庁及び地方公共団体で構成する検討会を開催する。

2. 構成メンバー

末宗 徹郎	総務省自治財政局調整課長
佐々木 克樹	総務省自治財政局公営企業課長
高田 寛文	総務省自治財政局財務調査課長
牧元 幸司	林野庁林政部企画課長
黒川 正美	林野庁森林整備部整備課長
西林寺 隆	林野庁森林整備部整備課造林間伐対策室長
佐藤 文隆	秋田県農林水産部長
太田 昇	京都府総務部長
臼井 裕昭	高知県森林部長
久保田 修	大分県農林水産部森林整備室長
白尾 國豊	鹿児島県林務水産部長

※ 事務局は、総務省自治財政局調整課及び林野庁森林整備部整備課が行う。

3. 検討テーマ

- ・ 林業公社の経営対策（既往債務の軽減対策等）
- ・ 将来にわたる森林整備のあり方

4. スケジュール

平成20年11月5日	地方公共団体も含めた検討会の設置（年内に3回程度開催）
12月上旬	中間とりまとめ（平成21年度予算及び地財対策）
平成21年	
1月～5月	引き続き、22年度以降の本格的な対策を検討、とりまとめ

当面の検討スケジュールについて（案）

平成20年11月5日

第1回検討会（平成20年11月5日）

- 林業公社の経営状況及び現行の国の施策について
 - ※ 林野庁、総務省、秋田県、高知県及び鹿児島県より説明
- 意見交換

第2回検討会（平成20年11月下旬）

- 国に対する要望等について
 - ※ 地方団体（構成メンバー以外の地方団体も含む）より説明
- 平成21年度予算及び地財措置について
 - ※ 総務省及び林野庁よりそれぞれ基本的な考え方を説明
- 意見交換

第3回検討会（平成20年12月上旬）

- 平成21年度予算及び地財措置について
 - ※ 総務省及び林野庁より対策案を提示
- 「今後の本格的対策の基本的な考え方」について
 - ※ 事務局より案を提示
- 意見交換

第4回以降（平成21年1月以降）においては、「平成22年度以降に実施する本格的対策」について検討